

## 募集学科および募集人員

土木工学科	18名	航空宇宙工学科	7名
交通システム工学科	15名	電気工学科	5名
建築学科	5名	電子工学科	5名
海洋建築工学科	15名	応用情報工学科	3名
まちづくり工学科	6名	物質応用化学科	10名
機械工学科	7名	物理学科	7名
精密機械工学科	8名	数学科	14名

## 全学科

## アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

各学科のアドミッション・ポリシーについては、日本大学理工学部ホームページの「学部情報・教育研究上の目的に関する情報」(<https://www.cst.nihon-u.ac.jp/about/education/>)を参照してください。

## 出願資格

- 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)および2025年3月修了見込みの者
- 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)

## 出願要件

次の共通要件(1)・(2)および各学科の要件をすべて満たす者

- 本学部が第一志望で、学科ごとに指定された出願要件を満たす者
- 志望学科にエントリーし、志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する学力の3要素を有する者

土木工学科 交通システム工学科 海洋建築工学科 物質応用化学科 数学科	上記、共通要件(1)・(2)のとおり
建築学科	高等学校等在学中に建築に関する設計競技(日本大学主催の「日本大学全国高等学校・建築設計競技」等)やコンクールに応募した者
まちづくり工学科	次の①または②のいずれかを満たすこと ①地域社会で積極的に活動している(地元等におけるまちづくり活動、ボランティア活動、被災地支援等) ②まちづくり工学に関する勉強・情報収集・研究活動等に取り組んでいる(新聞記事のスクラップ、街並みのスケッチの蓄積、クラブ活動やサークル活動、興味あるまちへの訪問と観察記録、まちづくりにかかわる研究等)
機械工学科	次の①または②のいずれかを満たすこと ①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cをすべて履修し、それらの評定の平均が3.6以上 ※旧教育課程の数学履修者は、「旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ・旧数学Ⅲ・旧数学A・旧数学B」をすべて履修し、それらの評定の平均が3.6以上 ②物理基礎、物理をすべて履修し、それらの評定の平均が3.5以上
精密機械工学科	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修している者

航空宇宙工学科	以下の①および②をすべて満たす者 ①実用英語技能検定準2級以上合格(取得年月は問わない) ②数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、物理基礎、物理をすべて履修している
電気工学科	数学Ⅰ、数学A、物理基礎をすべて履修している者 ※旧教育課程の履修者は、「旧数学Ⅰ・旧数学A・物理基礎」をすべて履修していること
電子工学科	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修している者
応用情報工学科	次の①または②のいずれかを満たす者 ①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bをすべて履修し、数学の学習成績の状況が4.0以上 ※旧教育課程の数学履修者は、「旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ・旧数学A・旧数学B」をすべて履修し、それらの評定の平均が4.0以上 ②物理基礎の評定の平均が4.0以上、かつ、物理の評定の平均が4.0以上
物理学科	次の①または②のいずれかを満たすこと ①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cのうち4科目以上履修し、物理基礎、物理のうち1科目以上を履修している ※旧教育課程の履修者は「旧数学Ⅰ・旧数学Ⅱ・旧数学Ⅲ・旧数学A・旧数学B」のうち3科目以上履修し、物理基礎、物理のうち1科目以上を履修している ②理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数物理のすべてを履修している

## 入試日程および選考方法(エントリーから入学手続きまでの手順)

## ●エントリーから出願まで:全学科共通

- エントリーとは、自分に適した志望学科を決めるために、興味のある学科の情報を収集するための登録制度で、複数学科への登録が可能です。
- 希望者は、エントリー期間中にエントリーしてください。
- エントリーしていない学科には、出願できません。

## ●エントリー期間

6月1日(土)～9月9日(月) 15時

## ●エントリー方法

日本大学理工学部ホームページの「入試情報」(<https://www.cst.nihon-u.ac.jp/examination/>)から「総合型選抜エントリー」へアクセスし、エントリーに必要な志望学科、志望理由などを入力し、登録してください。  
なお、6月23日(日)開催のオープンキャンパス(駿河台)および8月3・4日(土・日)開催のオープンキャンパス(船橋)でも、エントリーを受け付けます。  
(この段階まで入学検定料は一切徴収しません)

## ●出願期間

9月2日(月)～9月9日(月) [郵送に限る]

(出願期間最終日の消印があるものまで有効。締切日を過ぎた出願書類の受付は、一切いたしません。)

※出願は1学科のみとなります。※出願前にエントリーが必要です。

### 提出書類

①出願確認票 ②エントリーシート ③出身学校調査書等 ④大学入学希望理由書(出願要件(2)を満たしていると判断し、それを主張する内容(字数制限なし)) ⑤活動報告書(出願要件(2)を満たしていると判断し、高校時代に取り組んだ活動の成果が今後の勉学に与える好ましい影響について説明する内容(字数制限なし)) ⑥学修計画書(出願要件(2)を満たしていると判断し、入学後に学びたい内容・学修計画(字数制限なし)) ⑦建築学科への志願者は、応募作品等に関する資料(ポートフォリオ等)、設計競技等の内容がわかる資料(応募要項、応募点数、審査結果、審査評等) ⑧航空宇宙工学科への志願者は、出願要件①を証明する書類の写し ⑨社会人は市販用紙による履歴書

### 入学試験日

10月27日(日)

**選考方法** 学科により異なる

(下記「試験当日までの手順(出願後)および選考方法」を参照)

※出願時には、必ず理工学部総合型選抜募集要項を参照ください。

### 合格発表日 11月1日(金)12時

### 入学手続締切日 11月14日(木)

### 試験当日までの手順(出願後)および選考方法

土木工学科	出願後、10月上旬に「土木工学が造り、守っている施設や構造物に関する事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。 <b>選考方法</b> ①小論文(土木技術者をめざすにあたっての抱負を問う課題) ②面接
交通システム工学科	出願後、10月上旬に事前課題を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。 <b>選考方法</b> ①面接 ②プレゼンテーション(課題発表)
建築学科	出願後、10月上旬に事前課題を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。 <b>選考方法</b> ①スケッチ ②応募作品のプレゼンテーション(※)とそれに対する質疑応答 ※プレゼンテーションソフトで作成したファイルまたはプレゼンボードを持参すること ③面接
海洋建築工学科	出願後、10月上旬に事前課題を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。また、課題のプレゼンテーションに用いる「説明資料」を作成し、試験当日に持参してください。 <b>選考方法</b> 説明資料を用いた課題のプレゼンテーションと口頭試問を含む面接
まちづくり工学科	出願後、10月上旬に「まちづくりに関する事前課題」を郵送します。 この事前課題に対し、「レポート」または「プレゼンボード」のどちらか一方を作成して、指定された提出期限までに大学へ返送してください。 なお、事前課題は地域のまちを調査し、以下のAまたはBのどちらか一方を作成してもらいます。 【選択肢A】まちづくり調査・分析レポート 【選択肢B】まちづくり調査・提案プレゼンボード <b>選考方法</b> ①面接 ②事前課題に対する「まちづくり調査・分析レポート(A)」もしくは「まちづくり調査・提案プレゼンボード(B)」を用いた発表とそれに対する口頭試問

機械工学科	<b>選考方法</b> ①試験(新教育課程の「数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列、統計的な推測)、数学C(ベクトル)」と旧教育課程の「旧数学I・旧数学II・旧数学A・旧数学B」との共通の範囲からの出題)②課題(物理に関する課題) ③面接
精密機械工学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定した期限までに提出していただきます。 <b>選考方法</b> ①事前課題のプレゼンテーション ②口頭試問(数学・理科に関する基礎的な事項についての質問) ③面接
航空宇宙工学科	出願後、10月上旬に「数学に関する事前課題」を郵送します。事前課題の出題範囲には、数学III、数学Cが含まれます。 <b>選考方法</b> ①試験(事前課題に関する出題) ②面接および口頭試問(数学、物理(力学)に関する基礎的な質問)
電気工学科	<b>選考方法</b> ①試験(数学I、数学A) ②小論文 ③面接(数学・物理に関する基礎的な口頭試問を含む)
電子工学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定した期限までに提出していただきます。 <b>選考方法</b> ①口頭試問(事前課題に関する口頭試問、数学・理科(物理)・英語に関する基礎的な質疑応答) ②面接
応用情報工学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。この課題に対する報告書(事前課題報告書)を作成して、指定した期限までに提出していただきます。 <b>選考方法</b> ①口頭試問(事前課題の説明および英語の基礎的な質疑応答) ②面接
物質応用化学科	<b>選考方法</b> ①試験(化学基礎および化学) ②小論文 ③面接
物理学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。送付する数学と物理の事前課題に解答し、指定の期限までに報告書(事前課題報告書)を提出していただきます。事前課題の出題範囲は、高校での履修の有無にかかわらず、新教育課程の数学(数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学C)と旧教育課程の数学(旧数学I・旧数学II・旧数学III・旧数学A・旧数学B)の共通の範囲、および理科(物理基礎、物理)です。解答の提出方法や期限などは課題とともにお知らせします。 <b>選考方法</b> ①事前課題に関連した数学および物理の筆記試験 ②面接(事前課題報告書の内容および上記①の試験の解答に関する口頭試問を含む)
数学科	出願後、10月上旬に「事前課題」を郵送します。送付する数学の課題に解答し、指定の期限までに報告書(事前課題報告書)を提出していただきます。この課題については、高校での履修の有無にかかわらず、数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学Cから出題します。解答の提出の方法や期限などは課題とともにお知らせします。 <b>選考方法</b> ①課題に関連した問題についての記述式試問 ②面接(上記①の記述式試問の解答に関する口頭試問を含む)